

公立高等学校入学者選抜の改善

（現中学2年生対象の令和5年度入学者選抜より）

1 特色選抜の改善

(1) 改善のねらい

- ① スポーツ競技力の向上を図るため、有力選手を指定校に集めるとともに、他の生徒の資質・能力も評価。
- ② 文化庁指定分野を創設するなど文化系の募集を増。
- ③ 各高校の特色を示したスクール・ポリシーを反映。

(2) 改善図

現行「特色選抜」		改善後「育成型選抜」	
	「指定競技」 （県教委が決定） 「指定競技以外」 （各高校が決定）	「実績重視枠」 （県教委が決定） ○運動部指定競技 ○文化庁指定分野	「活動重視枠」 （各高校が決定） ○運動分野 ○文化・ポリシー分野
検査内容	共通 ・調査書 ・学力検査 ・大会成績 ・実技等 ・面接	中学校での実績を重視 ・調査書 ・学力検査 ・大会成績 ・実技等 ・面接	中学校での日常活動を重視 ・調査書 ・学力検査 ・大会成績 ・実技等 ・面接
募集人数	「指定競技以外」は、 競技ごとの人数に 制限なし	県教委が 競技・分野ごとに決定 団体競技はレギュラー人数 （現行どおり）	各高校が 競技・分野ごとに決定 団体競技はレギュラー人数 未滿
個別面談	共通 8月1日から開始	開始日を前倒し	現行どおりを予定

2 一般選抜の改善

学力検査は、各高校の判断で、スクール・ポリシーに基づき、教科の傾斜配点が可能。

3 スケジュール

- 11月 「基本方針」公表
- 12月 中学校・高校対象説明会、
中学生・保護者対象リーフレット配付、県ホームページにて広報
- 2月 「入試要項 素案」「生徒募集案内 素案」公表